

2019年度文部科学省委託事業  
広島県へのベトナム人留学生倍増事業  
実施報告書

公益社団法人 広島県専修学校各種学校連盟



## はじめに

公益社団法人広島県専修学校各種学校連盟は、2017（平成29）年度より文部科学省委託事業「専修学校グローバル化対応推進支援事業」を受託し、『広島県へのベトナム人留学生倍増事業』に取り組んでまいりました。

当連盟では、ベトナムを「ターゲット国」、工業分野、教育・社会福祉分野、服飾・家政分野の3分野を「ターゲット分野」として、2019年度は事業内容を下記の3つに絞って実施しました。

- 1 「プチ留学体験」の開催
  - ① 2018年度「プチ留学体験」のベトナムでの成果発表会
  - ② 2019年度「プチ留学体験」
  - ③ 2019年度「プチ留学体験」のベトナムでの成果発表会
- 2 「WEBの整備」
  - ① 「プチ留学体験」成果発表会動画の掲載
  - ② 広告の掲載（アクセス数増のため）と2018年度からのアクセス解析（効果の検証）
- 3 「専門学校留学生が広島県へ就職するためのセミナー」の開催
  - ① 教職員が留学生を就職させるために知っておくべきポイント
  - ② 留学生が就職するために知っておくべきポイント

これらの事業の推進にあたっては、会員校の参加協力だけでなく、関係団体や、広島県のご協力を賜りました。

また、過去2年間で知己を得たベトナムの大学・日本語学校関係者の方々のご協力を賜ることができました。人的交流無くしては私どもの事業の成功はあり得ませんでした。改めて皆様に感謝申し上げる次第です。

2017年度から3年間にわたる事業実施でしたが、毎年度、前年の反省に基づく改善や、新たな取組を実施してまいりました。

本報告書には2019年度の結果をまとめておりますが、過去2年の報告書と併せまして、「地方都市でも行えるモデルケース」としてご理解いただけましたら幸いです。

2020（令和2）年2月

2019年度文部科学省委託事業  
広島県へのベトナム人留学生倍増事業  
事業実施構成員会  
代表 古澤 宰 治  
（公益社団法人 広島県専修学校各種学校連盟 会長）



# 目 次

はじめに	
目 次	3
<b>第1章 事業の概要</b>	
<b>I 事業の内容</b>	6
1 事業の主旨・目的	6
2 事業の概要	6
3 事業の実施構成員	8
4 事業の推進体制	9
<b>第2章 事業の実施報告</b>	
<b>I プチ留学体験</b>	12
1 目的	12
2 取り組みの推進体制	12
3 構成員	12
4 事業概要	12
5 事業の詳細	
(1) 2018年度プチ留学体験成果発表会の開催	13
(2) 2019年度プチ留学体験の実施	21
(3) 2019年度プチ留学体験成果発表会の開催	34
<b>II WEBの整備</b>	41
1 目的	41
2 事業概要	41
3 取り組みの推進体制	41
4 構成員	41
5 事業内容	42
<b>III 専門学校留学生が広島県へ就職するためのセミナー</b>	48
1 目的	48
2 取り組みの推進体制	48
3 構成員	48
4 事業内容	48
<b>第3章 実施事業の成果と課題</b>	
<b>I 事業の成果と課題</b>	54
1 プチ留学体験	54

2	WEBの整備 .....	56
3	専門学校留学生が広島県へ就職するためのセミナー .....	56
II	3年間の事業総括 .....	58

# 第 1 章 事業の概要

# I 事業の内容

## 1 事業の趣旨・目的

ベトナムをターゲット国にした広島県内専修学校への留学案内（WEB媒体でのベトナム語による広島県の専修学校留学案内を製作）、及びベトナム現地での留学生募集活動（入口）から、広島県内への就職（出口）までの取り組みを3年間で行う。

本事業開始の2017（平成29）年度現在、当連盟加盟専修学校54校のうち、19校に1,177名の留学生が在籍していた。しかし、このうち専門課程在籍者は247名（21%）しかおらず、ほとんどは日本語学科在籍の留学生であった。

また、ベトナムからの留学生は786名で、全体の67%を占めており、数字上はベトナムからの留学生が多いように見えるが、このうち専門課程在籍者は156名（20%）しかいない。このため、専門課程への留学の促進を図る必要があると考え、現地での、いわゆる高校卒業生を対象とした広報活動と同時に、ベトナムの大学を卒業した日本語能力の高い留学生の獲得も狙う。

これにはベトナムの大学と提携する必要があるため、関係者を広島県に招聘し、広島県の専修学校の実態を把握していただき、座学中心の大学と、実技中心の専修学校の違いを明確に理解していただくことにより、ベトナムの大学を卒業し、実技を学ぶ要望のある留学生獲得を狙う。

また、現在、技能実習生を多く受け入れている企業が加盟する広島県中小企業団体中央会と、ベトナム人留学生の支援を続けている特定非営利活動法人広島ベトナム協会を中心に、産業界・行政とのネットワークを構築することにより留学生の就職促進を図る。

2017（平成29）年度は主に募集活動（留学フェア・WEBの整備・大学関係者等の招聘）を行いながら、広島県内企業の留学生就職状況の把握に努め、2018（平成30）年度は、前年の募集活動に加え、留学が体験できる「プチ留学体験事業」と、留学生在籍管理等の教職員研修会を実施し、2019年度には引き続き「プチ留学体験」と、留学生の就職指導のための教職員研修会を実施し、留学生の就職促進を図る。

## 2 事業の概要

### (1) プチ留学体験

2018年度は、ベトナムの大学・日本語学校より広島県への留学希望者9名を招き、専門学校で学ぶ座学・実習を実際に体験してもらい、併せて企業で活躍する留学生の体験を聞くことにより、「広島県の専門学校から広島県の企業への就職」というルートが確立していることもアピールできた。

その結果を踏まえ、今年度も同様に「プチ留学体験」事業として以下の3つのプログラムを実施する。

- ① 2018年度「プチ留学体験成果発表会」



昨年度の「プチ留学体験」プログラムのベトナムでの「成果発表会」を開催する。ベトナム語でプチ留学体験のプレゼンを行う。同時に2019年度「プチ留学体験」応募者面接を実施する。

② 2019年度「プチ留学体験」

2018年度より1日短縮して5泊6日の短期留学体験を実施する。最終日には日本語でプレゼンを行う。

参加者には、帰国後に各人がFacebook等のSNSを利用したの情報発信を義務付け、同時に「成果発表会」への出席も義務付ける。

③ 2019年度「プチ留学体験成果発表会」

上記2019年度「プチ留学体験」プログラムのベトナムでの「成果発表会」を開催する。ベトナム語でプチ留学体験のプレゼンを行う。

## (2) WEBの整備

2017年度に（公社）広島県専修学校各種学校連盟ホームページをリニューアルし、新たにベトナム語版を作成した。2018年度は、留学方法の説明映像制作と掲載、ランディングページの制作と広告掲載、及びアクセス解析（効果の検証）を行った。

2019年度は、引き続き、下記3件を実施する。

① 広告プロモーションの実施

これにより、アクセス数を上げる。

② プチ留学体験成果発表会の映像掲載

動画を視聴することにより記憶の定着率を高める。

③ アクセス解析

## (3) 専門学校留学生在が広島県へ就職するためのセミナー

2019年4月に、留学生の就職希望者の実態把握のため、留学生調査において、「在籍する留学生のうち、日本（広島県）での就職希望者の人数」を調査したが、「企業説明会」を開催して、多数の企業に参加を呼びかけるほどの希望者はいないことが判明した。

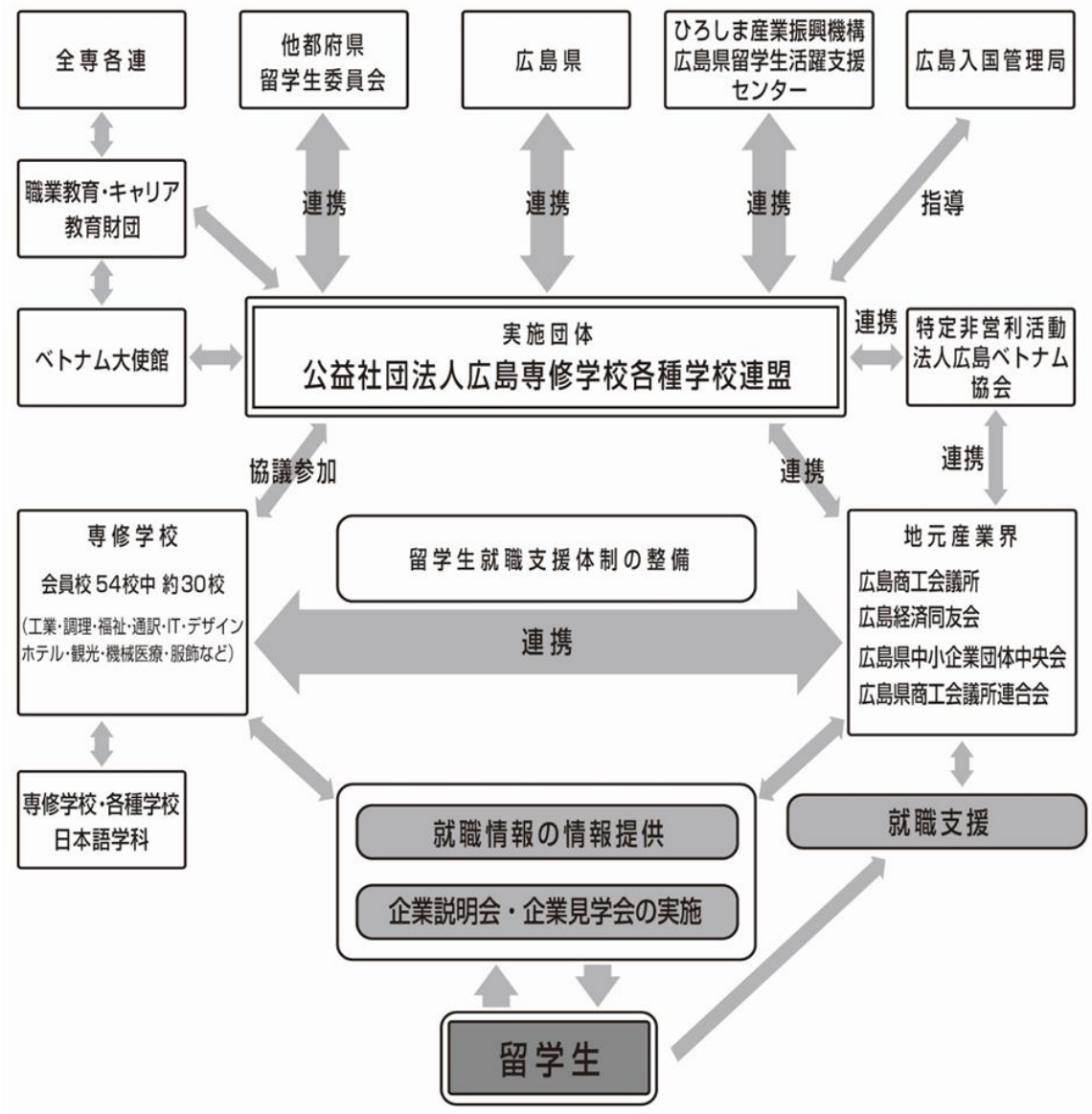
この状況では「教職員研修会」「企業見学会」「企業説明会」を個別に開催することが難しく、企業等の協力も得られない可能性が高い。

そこで、いろいろな面で外国人留学生や、就職について関りを持っておられる方をお招きし、専門学校留學生担当者が「専門学校留學生を就職させるためのノウハウ」を学び、各学校で実践し、一人でも多く広島県に就職してもらうことを目的とする。

### 3 事業の実施構成員

氏名	所属・職名	役割等
古澤 宰治	(公社)広島県専修学校各種学校連盟 会長	代表
堀尾 仁	(公社)広島県専修学校各種学校連盟 副会長	統括責任者
林 辰也	特定非営利活動法人広島ベトナム協会 理事長	構成員
石田 文典	広島県中小企業団体中央会 専務理事	構成員
村上 隆宣	広島県地域政策局国際課 課長	構成員
小田 聡	I G L 医療福祉専門学校 学生募集センター長	構成員
竹越 徹	トリニティカレッジ広島医療福祉専門学校 理事	構成員
小谷 亮爾	小井手ファッションビューティ専門学校 校長	構成員
後藤 隆之	専門学校ファッションビジネス・アカデミー福山 理事長	構成員
藤原 毅彦	I W A D 環境福祉リハビリ専門学校 副校長	構成員
村重 さやか	広島 Y M C A 専門学校 事務次長	構成員
土屋 理恵	日本ウェルネススポーツ専門学校広島校 校長	構成員

#### 4 事業の推進体制





## 第2章 事業の実施報告

# I プチ留学体験

## 1 目的

広島での専門学校で専門的な技術や資格を身に付け、広島で就職し、将来はグローバルに活躍できる人材を育成するため、学習意欲が高いベトナム人学生に対して“プチ留学体験”を実施することとした。

参加者の募集にあたっては、広島でのプチ留学体験中において、SNS等で情報を随時発信し、帰国後も学んだ内容や経験を広くアピールしてもらうこととし、同時に“プチ留学体験”終了後にベトナムで開催する「成果発表会」への出席を義務付けた。

## 2 取り組みの推進体制

- ① 構成員会議において、募集要項を策定
- ② ベトナムの日本語学校等に打診。ベトナムの大学の日本語クラブへ広報を行う。
- ③ 応募者の書類審査を行い、2018年度「プチ留学体験成果発表会」で訪問した際に、面接を実施。帰国後構成委員会で最終決定する。
- ④ (公社)広島県専修学校各種学校連盟を中心に、広島訪問のスケジュール調整等諸準備を行う。

また、広島市内の体験実習受入校を選定し、随行者とスケジュール調整等諸準備を行い、同様に、連盟を中心に、ベトナム人留学生との交流会等の諸準備を行う。

## 3 構成員

	氏名	所属・役職
1	古澤 宰治	公益社団法人広島県専修学校各種学校連盟 会長
2	小田 聡	I G L 医療福祉専門学校 学生募集センター長
3	村重 さやか	広島YMCA専門学校 事務次長
4	竹越 徹	トリニティカレッジ広島医療福祉専門学校 理事
5	後藤 隆之	専門学校ファッションビジネス・アカデミー福山 理事長
6	林 辰也	特定非営利活動法人広島ベトナム協会 理事長

## 4 事業概要

### (1) 「2018年度プチ留学体験成果発表会」の開催

- ① 2018年11月に広島に招聘した学生を、ホーチミンに再招集し、広島での最終日に実施した日本語のプレゼンを、ベトナム語で実施する。
- ② 発表会の様子を撮影し、WEBに掲載する。
- ③ 発表会終了後は、工業・福祉・日本語分野の担当者による広島及び専門学校への留学相談

会を開催する。プレゼン担当者に通訳を依頼する。

- ④ 翌日に、2019年度のプチ留学体験応募者面接を実施する。(先に募集を行い、書類選考合格者を面接)

募集にあたっては、2018年度同様に、連携している日本語学校、大学並びに日本語クラブに絞った募集を行う。

## (2) 「2019年度プチ留学体験」の実施

- ① 「2018年度プチ留学体験成果発表会」の際にベトナムで面接した合格者9名と引率者1名を招聘する。
- ② 2018年度と同様に、プチ留学参加者には帰国後に、Facebook等のSNSを利用して情報発信することを義務付け、体験したことや「広島県の専門学校から広島県の企業への就職」という進路があるということ、また意欲があれば誰もが実現可能であることを在籍校のクラスメートや教職員、友人・知人等に広く宣伝してもらうこととする。
- ③ 終了後は、ベトナム ホーチミンで「成果発表会」への出席を義務付ける。
- ④ 日程調整の結果、2018年度より1日少ない5泊6日の日程とする。

## (3) 「2019年度プチ留学体験成果発表会」の開催

- ① 「2019年度プチ留学体験」参加者による成果発表会をベトナムにて開催する。
- ② 発表会の様子を撮影し、WEBに掲載する。
- ③ 終了後は、工業・福祉・家政分野の担当者による広島及び専門学校への留学相談会を開催する。プレゼン担当者に通訳を依頼する。

## 5 事業の詳細

### (1) 「2018年度プチ留学体験成果発表会」の開催

- ① 日程

2019年	スケジュール
10月18日(金)	広島空港より台北経由 ベトナム ホーチミン到着
10月19日(土) 10:00~12:00 13:00~17:00	参加者集合・打合せ プチ留学体験成果発表会・広島県内専門学校留学相談会
10月20日(日) 9:00~13:00 15:00~17:00	2019年度プチ留学応募者面接 広島留学経験者との懇談
10月21日(月)	ベトナム ホーチミンより台北経由 広島帰国

② (公社) 広島県専修学校各種学校連盟参加者

	役割等	氏名	所属
1	代表	古澤 幸治	(公社)広島県専修学校各種学校連盟 会長
2	構成員	村重 さやか	広島YMCA専門学校 事務次長
3	構成員	土屋 理恵	日本ウェルネススポーツ専門学校広島校 校長
4		竹本 亜衣	IGL医療福祉専門学校 教員
5	事務担当者	沖 周平	(公社)広島県専修学校各種学校連盟 事務局長

③ 2018 年度プチ留学体験参加者

分野	氏名		所属	現状
工業	Nguyen Van Phu	男	Minh Tu 日本語学校	広島留学
	Truong Minh Tam	男	Minh Tu 日本語学校	他国留学
	Nguyen Ngoc To Hien	男	南日南日本語学院	広島留学
福祉	Nguyen Thi Ngoc Hau	女	南日南日本語学院	ベトナムで就職
	Nguyen Hoang Thanh Phuc	男	人文社会科学大学 4 年	大阪留学
	Nguyen Ngo Hien Thanh	女	貿易大学 3 年	東京インターンシップ
家政	Nguyen Thi Hong	女	Minh Tu 日本語学校	ベトナム在住
	Nguyen Thi Ngoc Bich	女	南日南日本語学院	在学中 当日参加
	Nguyen Nhu Thuy	女	オープン大学 2 年	在学中 当日参加

※ 9名のうち4名が来日（広島留学2名、大阪留学1名、東京でのインターンシップ1名）しており、成果発表会には、諸事情により家政分野の2名しか参加できないことが判明した。

④ 諸準備

i 広報活動

Facebook による告知と、ホーチミン市内大学日本語クラブへの案内及び 2018 年度留学フェア参加者（アンケート回答者）への案内。



ii 欠席者へのビデオ出演依頼

工業分野 Nguyen Van Phu さん、福祉分野 Nguyen Ngo Hien Thanh さんに、2018 年度プチ留学体験の感想を話してもらおう。

iii 当日配布アンケートの作成



⑤ 当日スケジュール

時間	内容	MC 他
13:00	開会(古澤会長 挨拶)	開会宣言
13:05	広島紹介 DVD 放映	
13:10	2018 プチ留学体験映像(全体ダイジェスト版)放映	簡単にプチ留学体験概要説明
13:15	工業分野 広島でのプレゼン放映 広島(専門学校広島工学院大学)留学中の NGUYEN VAN PHU さんビデオ出演	
13:30	福祉分野 広島でのプレゼン放映 東京でインターンシップ中の NGUYEN NGO HIEN THANH さんビデオ出演	
13:45	ファッション分野成果発表 NGUYEN NHU THUY さんと、NGUYEN THI NGOC BICH さんがベトナム語でプレゼン	
14:00	トークショー  サプライズ	NGUYEN NHU THUY さんと NGUYEN THI NGOC BICH さんが、来場者と Q&A 広島 YMCA 専門学校日本語コース留学中の NGUYEN NGOC TO HIEN さんスカイプ出演
14:20	分野ブースにて広島県内専門学校留学相談会	会場内は「広島への留学方法」、「広島紹介」、「先輩留学生体験」DVD 放映
17:00	終了	

⑥ 概況

- i 会場はホーチミン市内中心部のサイゴンホテル  
来場者は約 130 名 (アンケート回収 110 名)
- ii ビデオ出演

専門学校広島工学院大学留学中の NGUYEN VAN PHU さん、東京でインターンシップ中の NGUYEN NGO HIEN THANH さんのビデオ出演は、二人とも広島の印象や専門学校の実習体験をとおして学んだことを話してくれた。

PHU さんは現在学んでいる自動車整備の楽しさや、ベトナムにとって必要な技術であること、また THANH さんは「介護は専門性が高く、ベトナムでも 30 年後は必要になる」「心を高め、魂を磨く仕事だ」と日本の福祉に対する理解を求めている。

### iii 家政分野発表

NGUYEN NHU THUYさんとNGUYEN THI NGOC BICHさんの二人が、広島でのプレゼン資料を追加・修正しており、デザインの楽しさとパターン作成の難しさを通して、日本の服作りの技術の高さを説明してくれた。専門学校での丁寧な指導が印象的だったそうである。

その後、トークショーで会場とのQ&Aを行った。

### iv スカイプ出演

広島YMCA専門学校日本語コース留学中のNGUYEN NGOC TO HIENさんがスカイプを通して画面に登場し、会場とのQ&Aでは、多少緊張もあったが、広島での生活について話してくれ、盛んな拍手を受けていた。



開会



ビデオ出演 (PHU さん)



ビデオ出演 (THANH さん)



家政分野発表



スカイプ出演 (HIEN さん)



会場内



トークショー（質問）



トークショー（回答）



工業分野ブース



家政分野ブース



福祉分野ブース



日本語分野ブース

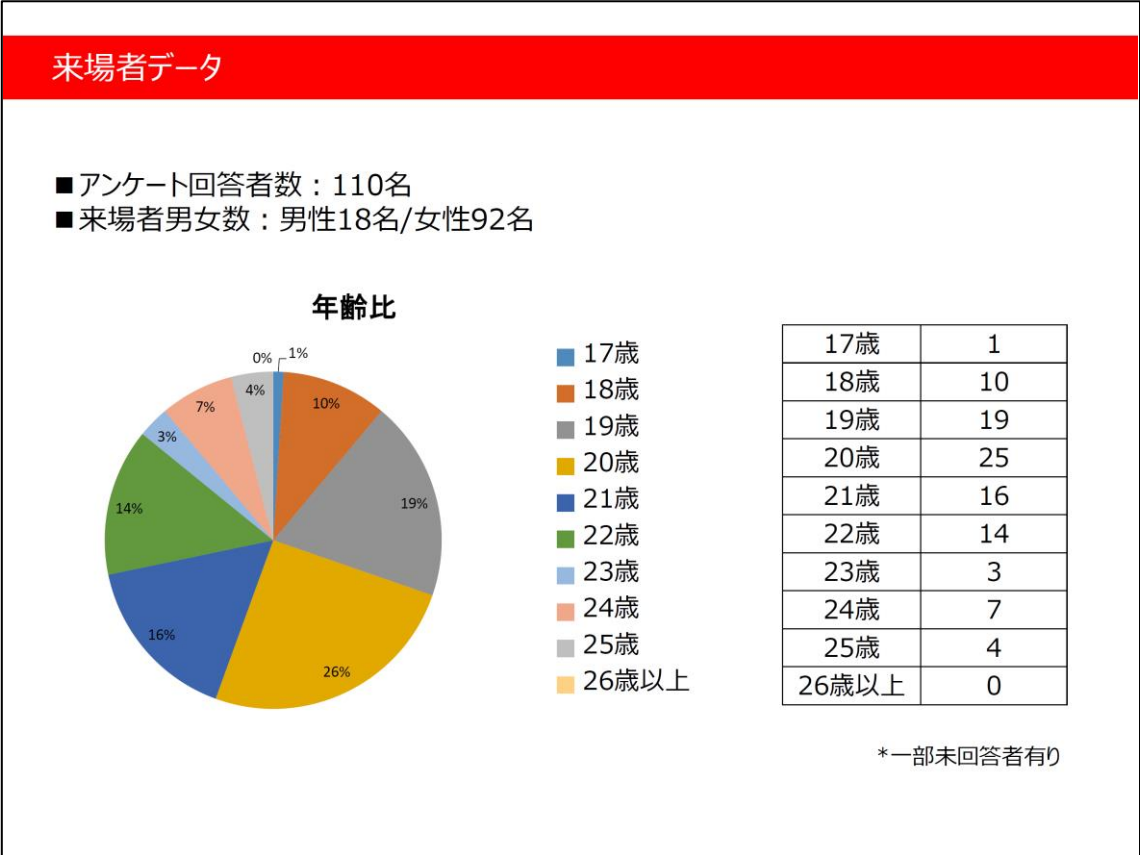


日本語分野ブース



ブースの順番を待つ来場者

⑦ アンケート集計



### 来場者基本データ

■ 職業

高校生	1
大学生	96
その他	2
会社員	6

■ 来場者大学名

大学名	国立/私立	参加人数
師範大学	国立	19
人文社会科学大学	国立	10
経済大学	国立	5
工科大学	国立	2
外国語情報大学	国立	6
情報科学大学	国立	1
工業大学	国立	1
オープン大学	私立	22
バンヒエン大学	私立	7
FPT大学カントー	私立	5
HUECH	私立	5
ノンラム大学	私立	2
バンラン大学	私立	2
サイゴン大学	私立	1
トンドウックタン大学	私立	1
グエンタタン大学	私立	1
その他(短大等)	その他	8

\*一部未回答者有り

## 日本語学習・日本への留学について

### ■日本語学習

学習中	90
学習予定	19



### ■日本語検定取得レベル

日本語レベル	人数
未取得	14
N5	15
N4	17
N3	28
N2	16
N1	0

### ■日本留学への興味について

留学を予定している	23
留学したいと考えている	27
興味を持っている	44
現状興味はない	12

### ■日本で何を学びたいですか？

コンピュータ、機械、電気	10
自動車整備	2
服飾・ファッション	13
介護	6
看護	0
通訳・翻訳	47
旅行・ホテル	41
調理・製菓	5
ゲーム・CG	5
建築	1

その他の回答として、  
日本語、文化、メディア、ITなどが挙がっています。

## 広島への留学について

### ■広島専門学校への留学は興味がありますか？

具体的に考えている	7
留学したいと考えている	36
興味を持っている	47
現状興味はない	5

### ■留学する上で心配事は何ですか？

日本語能力	53
留学費用	93
家族の同意	9
広島に親戚や友人がいない	41
広島の気候	11

## 広島での就職について

### ■「広島での就職」についてどう考えていますか？

広島での就職を考えている	32
広島以外の都市での就職	21
興味を持っている	32
もっと情報がほしい	35
現状興味はない	7

#### <希望業種>

・ホテル 4名  
 ・飲食業 6名  
 ・IT 6名  
 ・ファッション 2名  
 ・旅行 6名  
 ・通訳/翻訳 7名  
 ・工業/機械 3名

#### <広島以外>

・東京  
 ・大阪  
 ・京都  
 ・名古屋  
 ・沖縄  
 ・神戸

### ■何年ぐらい働きたいか？

1年～	7
2年～	18
3年～	10
それ以上	5
分からない	10

### ■日本で就職をしたあと、どうしたいと思っていますか？

・ベトナムに帰国し、継続して同じ仕事に就いてスキルアップしたい・・・3名  
 ・ベトナムにもどって仕事をする・・・10名

### ■どういった情報がほしいですか？

・留学の費用の情報(奨学金など)・・・15名  
 ・具体的な仕事の情報・・・10名

## 2018年度プチ留学体験成果発表会について

### ■今回の発表会はいかがでしたか？

	とても良い	良い	どちらもない	悪い	とても悪い
発表会の構成・内容	36	43	8	10	0
交通アクセス	42	50	7	0	0
開催時期・日程	38	52	7	0	0
スタッフの対応	61	35	3	0	0

\*悪い理由として、「発表の内容が面白くない、退屈」などのコメントあり

### ■今回の発表会をどこで知りましたか？

	回答数
雑誌・フリーペーパー	0
インターネット広告	10
メルマガ	3
SNS・ブログ	61
家族・友人・知人	50
その他	0

### ■また次回参加したいと思いますか？

はい	43
いいえ	1
分からない	55

### ■今後イベント情報などを希望しますか？

希望する	81
希望しない	10

## (2) 「2019 年度プチ留学体験」の実施

### ① 応募者選抜

2018 年度同様、工業分野、教育・社会福祉分野、服飾家政分野の希望者各 3 名（合計 9 名）の選抜を行った。

大学生 18 名、日本語学校学生 11 名の応募があり、書類選考のうえ、12 名を 10 月 20 日にホーチミン市内で面接を行った。広島や専門学校に関心が高く、日本語能力 N3～N2 レベルで、学習や日常会話においては支障がないと判断した大学生 7 名、日本語学校教員 1 名、日本語学校学生 1 名の 9 名を選抜した。また 2018 年度同様引率教員として、南日南日本語学院から 1 名に同行してもらいサポートをしてもらうこととした。

なお、1 名が来日できず、8 名の参加者となった。

### 2019 年度プチ留学体験参加者

分野	氏名	性別	年齢	所属	日本語
工業	VO SONG TOAN	男	20	FPT 大学カントーキャンパス	N3
	DUONG THI QUYNH NHU	女	20	FPT 大学カントーキャンパス	N3
	NGUYEN TRAN QUYNH ANH	女	20	FPT 大学カントーキャンパス	N3
福祉	NGUYEN HOANG VY	女	21	ホーチミン市師範大学	N3
	NGUYEN THI NGOC CAM	女	20	FPT 大学カントーキャンパス	N3
家政	LE THI MY TIEN	女	24	南日南日本語学院	N3
	DAO THI BICH SIENG	女	22	ホーチミン市オープン大学	N2
	SAM THUY OANH	女	21	ホーチミン市外語情報大学	N3

引率教員 南日南日本語学院副校長 NGUYEN VU KHANH

### ② 受入専門学校

#### ① 工業分野 2校

専門学校広島工学院大学校（自動車整備）

広島工業大学専門学校（機械・電気）

#### ② 教育・社会福祉分野 2校

I G L 医療福祉専門学校（介護福祉）

トリニティカレッジ広島医療福祉専門学校（介護福祉）

#### ③ 服飾・家政分野 2校

小井手ファッションビューティ専門学校

専門学校ファッションビジネス・アカデミー福山

### ③ 実施期間と主な受講内容

期間：2019（令和元）年 12 月 2 日（月）～12 月 7 日（土）

主な受講内容は以下のとおり

- ① オリエンテーション
  - ・日本語、日本文化について
  - ・広島県の特色及びベトナム人材の就労状況等について
- ② 専門学校教育の特色
  - ・日本の教育制度と専門学校教育の特色について
  - ・専門学校の施設見学及び体験実習について
- ③ 広島での就職について
  - ・広島で働くベトナム人就労者の体験談ならびに外部講師による人材講話
- ④ その他
  - ・広島 of 専門学校や日本語学校で学んでいるベトナム人留学生との交流
  - ・特定非営利活動法人広島ベトナム協会メンバーとの交流
  - ・パワーポイントの作成と情報発信

詳細スケジュールについては以下のとおり

### 2019年度プチ留学体験スケジュール

12月	時刻	スケジュール	担当
2日 (月)	11:05 20:40	ホーチミン空港発 台北経由 広島空港着 ホテルへ移動	
3日 (火)	10:00	<b>総合ガイダンス</b> 各校受入担当者の紹介・挨拶 全体スケジュール案内	各校受け入れ担当者 工業分野 広島工業大学専門学校 専門学校広島工学院大学校 福祉分野 IGL 医療福祉専門 トリニティカレッジ広島医療福祉専門学校 家政分野 小井手ファッションビューティ専門学校 日本語学科 広島YMCA専門学校 日本ウェルネススポーツ専門学校広島校
	11:00	SNS での情報発信・ノート PC の使い方	(株)ミックス
	13:00	<b>日本文化や広島について</b> ①日本語・日本文化について	日本ウェルネススポーツ専門学校広島校
	14:00	②広島県の特徴について 広島県の魅力・ベトナム人材への期待	広島県地域政策局国際課
	15:00	③広島県「ものづくり」の特徴	広島工業大学専門学校
	16:30	広島市留学生会館見学	
4日 (水)	9:00	<b>体験実習 (午前3時間)</b> 工業分野 3名 福祉分野 2名 家政分野 3名	専門学校広島工学院大学校 IGL医療福祉専門学校 小井手ファッションビューティ専門学校
	13:30	<b>体験実習 (午後3時間)</b>	



	13:30	工業分野 3名 福祉分野 2名 家政分野 3名	広島工業大学専門学校 トリニティカレッジ広島医療福祉専門学校 専門学校ファッションビジネス・アカデミー福山
	18:00	広島ベトナム協会・留学生交流会	広島ベトナム協会とベトナム人留学生との交流
5日 (木)	9:00	専門学校の特徴 専門学校の特徴と大学との違い 働くことができる就労ビザについて	トリニティカレッジ広島医療福祉専門学校
	10:00	パワーポイント作成指導	(株)ミックス
	11:00	研修まとめのポイント 学んだこと・将来働くことへの展望など	専門学校広島工学院大学校 トリニティカレッジ広島医療福祉専門学校 小井手ファッションビューティ専門学校
	13:30	広島の工場見学 マツダミュージアム	
	16:00	プレゼン資料作成	
6日 (金)	9:00	就職ガイダンス“広島で就職しよう” 工業分野 企業が求める人材 福祉分野 介護の現場 家政分野 ファッション業界への就職例	外部講師 ベトナム人介護福祉士 (IGL医療福祉専門学校出身) 小井手ファッションビューティ専門学校
	13:00	研修のまとめ・プレゼン ・PPでプレゼン資料作成 ・日報のまとめおよびアンケート回答 ・プチ留学全体への評価を聞き取り	(株)ミックス 専門学校広島工学院大学校 トリニティカレッジ広島医療福祉専門学校 小井手ファッションビューティ専門学校
	16:00	3分野プレゼン(1分野 20分程度) 終了証授与	
	17:30	サヨナラパーティ	構成員・各校受け入れ担当者・連盟役員他
7日 (土)	6:30	ホテル出発	
	9:00	広島空港着発 台北経由	
	16:50	ホーチミン空港着	

#### ④ プチ留学の様子

8名全員が大学生または大学卒業生であり日本語能力のレベルが高く、会話に不自由せず日々のプログラムに意欲的に取り組んだ。初めての広島訪問で、慣れない環境の中、各分野のチームワークの良さが目立った。

以下、その様子を紹介する。

#### 12月3日(火)：総合ガイダンス・日本語や広島県について等

10月に実施したホーチミンでの面接を担当した専門学校教職員と、選抜されたプチ留学生が再会し、終始和やかな雰囲気の中で総合ガイダンスを行うことができた。

その後、SNS等での情報発信をリアルタイムで随時行ってもらうため、ノート型パソコ

ンを全員に貸与し、使用方法について指導を行った。

広島県地域政策局国際課からは、広島県が生活しやすい環境であることの説明がなされた。また、県内留学生は2017年5月現在4,089人。うちベトナム人留学生は1,592人（大学280人、専修学校各種学校1,312人）で、中国人留学生（1,616人）に次ぐ多さである。将来は、県内企業への就職を期待していることや、“広島県留学生活躍支援センター”では留学生の就職や生活のサポート体制も整備されているとの説明があった。

日本語と日本文化については、ベトナムでも有名な佐々木禎子さんにちなんだ“折り鶴”を取り上げ、“折り鶴”の由来や作成方法を学んだ。

広島県の「ものづくり」の特徴については、ものづくりの歴史的背景と特徴をまとめたテレビ番組（広島テレビ）“Made in HIROSHIMA スペシャル～ひろしま一番物語～”を視聴してもらい、補足で解説が加えられた。戦後の広島で、地域におけるものづくりの伝統技術や精神を継承しながらも、常に革新とチャレンジを行い事業展開させている企業の取組みを学生たちは感心しながら熱心に見ていた。

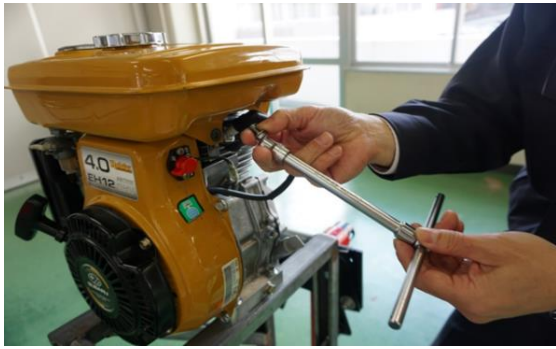


## 12月4日（水）：体験実習

### ●工業分野（専門学校広島工学院大学校 9時～12時30分）

内容：自動車整備実習（エンジンの分解・組立）、家庭電気配線、固定電話の仕組み

学生たちは、ロビンエンジンの分解・組立体験から、エンジン各部の構造作動と整備作業を理解し、また家庭電気配線の実習や固定電話の仕組みについても学んだ。



●工業分野（広島工業大学専門学校 13時00分～16時30分）

内容：機械加工実習（普通旋盤によるコマ作り体験）

学生3名は普通旋盤を使い金属を削ることは初めてであったが、コマの作成をと  
おして精度を求められる加工技術の難しさと楽しさを体験できたようである。



●教育・社会福祉分野（IGL医療福祉専門学校 9時～12時30分）

内容：日本の介護・介護福祉士の資格とその学習について（介護実習体験／施設見学）

学生たちは、「ベトナムに日本と同等の具体的なカテゴリーが存在しない“介護”」について理解をし、ベトナムにおける高齢者ケアの将来像・発展形としての介護を、これからのベトナムに必要な技術・職種として捉えることができた。



●教育・社会福祉分野（トリニティカレッジ広島医療福祉専門学校 13時～16時30分）

内容：座学と介護実習体験

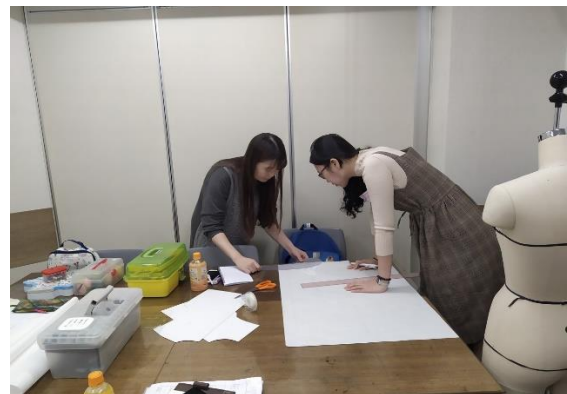
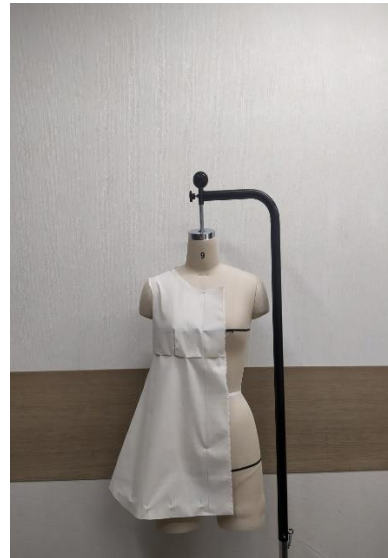
学生たちは「日本の介護とはどんなものなのか」説明を受けた後、介護技術の体験として車イスに乗る際の注意点や、ベットメイキングの実習をした。介護福祉学科の留学生も加わり有意義な時間を過ごせた。





●服飾・家政分野（小井手ファッションビューティ専門学校 9時～12時30分）

内容：ワンピースのパターン作成。製図から裁断してワンピースの原型を作成  
初めての経験で、学生たちにとってパターン作成は難しいようであったが、3名とも真剣に取り組んでいた。



●服飾・家政分野（専門学校ファッションビジネス・アカデミー福山 13時30分～16時）

内容：ミシンを使用してのトートバック作成

学生たちは初めてのミシンにとまどいながらも先生の指導により、だんだんと使い

こなせて、上手にトートバックを作成。



### 12月5日（木）：専門学校の特徴・パワーポイント作成準備

専門学校の特徴については、日本の専門学校制度や教育の特徴、専門学校と大学との違い、また留学生の就職活動と介護福祉士として就職する際の就労ビザについて説明を行った。

その後、最終日のプレゼンテーションに備えて、パワーポイント作成の技術を学んだ。パワーポイントについては、全員使用経験があり、講師は3分野ごとに学生たちが互いに教え合いながら最終日の発表へ向けての内容とページ構成を検討した。また、専門学校の担当教職員も随時アドバイスをを行った。



12月6日（金）午前：就職ガイダンス

家政分野は小井手ファッションビューティ専門学校 小谷亮爾校長より、「ファッション業界への就職例」として、留学生が卒業してファッション業界へパタンナーとして就職した実例を紹介いただいた。

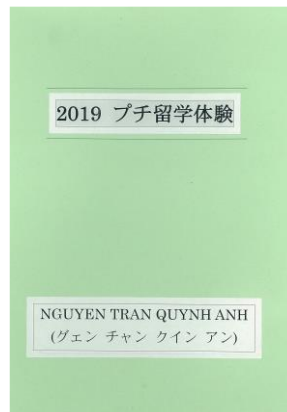
福祉分野は、現在産休で休職中であるが、介護福祉士のグエン・ティ・トゥ・ホンさんより、ベトナムに家族を残し、広島の日本語学校や専門学校で学び、苦勞をした末に就職した体験を紹介いただいた。

工業分野は、株式会社ユナイテッドマインドジャパン 代表取締役 宮沢光平氏より「企業が求める人材像」について話していただいた。



12月6日（金）午後：研修のまとめ・プレゼン

- ・ 日報のまとめおよびアンケート回答・回収・プチ留学全体への評価を聞き取り



工業分野	名前	プチ	留学	体験
12月5日(金)	グエン	ティ	トゥ	ホン
12月6日(土)	グエン	ティ	トゥ	ホン
12月7日(日)	グエン	ティ	トゥ	ホン
12月8日(月)	グエン	ティ	トゥ	ホン
12月9日(火)	グエン	ティ	トゥ	ホン
12月10日(水)	グエン	ティ	トゥ	ホン
12月11日(木)	グエン	ティ	トゥ	ホン
12月12日(金)	グエン	ティ	トゥ	ホン
12月13日(土)	グエン	ティ	トゥ	ホン
12月14日(日)	グエン	ティ	トゥ	ホン
12月15日(月)	グエン	ティ	トゥ	ホン
12月16日(火)	グエン	ティ	トゥ	ホン
12月17日(水)	グエン	ティ	トゥ	ホン
12月18日(木)	グエン	ティ	トゥ	ホン
12月19日(金)	グエン	ティ	トゥ	ホン
12月20日(土)	グエン	ティ	トゥ	ホン
12月21日(日)	グエン	ティ	トゥ	ホン
12月22日(月)	グエン	ティ	トゥ	ホン
12月23日(火)	グエン	ティ	トゥ	ホン
12月24日(水)	グエン	ティ	トゥ	ホン
12月25日(木)	グエン	ティ	トゥ	ホン
12月26日(金)	グエン	ティ	トゥ	ホン
12月27日(土)	グエン	ティ	トゥ	ホン
12月28日(日)	グエン	ティ	トゥ	ホン
12月29日(月)	グエン	ティ	トゥ	ホン
12月30日(火)	グエン	ティ	トゥ	ホン
12月31日(水)	グエン	ティ	トゥ	ホン

- ・ 16時からのプレゼン（成果発表）に備え、パワーポイントによるプレゼン資料の作成



・プレゼン、終了証授与





## ⑤ 終了後アンケート集計

### ■日本に来たのは初めてですか？

- ①初めて 7名
- ②来日したことがある 1名
- 場所・理由は？ 1名 広島・岩手（ホテルでのインターンシップ）

### ■広島は初めてですか？

- ①初めて 7名
- ②広島に来たことがある 1名
- 場所・理由は？ 広島・広島大学での研修

### ■体験実習について

専門学校で身に付ける技術・技能の一部を「体験実習」として体験してもらいました。

#### □実習の内容は理解できましたか？

- ①よく理解できた 2名
- ②やや理解できた 6名
- ③あまり理解できなかった
- ④まったく理解できなかった

#### □実習したことで専門分野への学びに対する興味が強くなりましたか？

- ①大変強くなった 3名
- ②やや強くなった 5名
- ③あまり強くならなかった
- ④まったく強くならなかった

### ■専門学校の特色について

#### □学校制度や大学との違い、専門学校教育の特色について理解できましたか？

- ①よく理解できた 3名
- ②やや理解できた 3名
- ③あまり理解できなかった 1名
- ④まったく理解できなかった 1名

### ■将来の進学や就職について

#### □広島の専門学校へ進学したい気持ちがプチ留学を体験して強くなりましたか？

- ①大変強くなった 4名
- ②やや強くなった 3名
- ③あまり強くならなかった
- ④まったく強くならなかった 1名

□広島企業の就職したい気持ちがプチ留学を体験して強くなりましたか？

- ①大変強くなった 2名
- ②やや強くなった 4名
- ③あまり強くならなかった 1名
- ④まったく強くならなかった 1名

■プログラム全体を通して

□どの学習内容に最も興味を持ちましたか？（複数回答可）

- ①12月3日（火）日本語や日本文化、広島県の紹介 7名
- ②各分野での体験実習 8名
- ③専門学校の特色・大学との違い 3名
- ④就職ガイダンスでのベトナム就労者と受入企業の話 2名
- ⑤その他（留学生との交流会）

■その他

□時間があればどのようなことを学びたかったですか？あるいは経験したかったですか？

自由記述（原文のまま）

（工業分野）

- ・車の組み立てを体験したいと思います。
- ・雪を見たいです。できれば少しITに関する知識を取得したいと思っています。
- ・厳島に行きたいと思っています。

（教育・社会福祉分野）

- ・時間があれば介護での体験実習の授業を体験したいです。
- ・時間があれば、老人ホームで介護士の知識と技術をもっと勉強したいと思っています。

（服飾・家政分野）

- ・ファッションビジネスやファッション販売、コーディネートも学びたかったです。そして宮島へ行って、赤い鳥居を見たかったです。
- ・たくさん広島県の文化を勉強したいです。ファッションせんもんがっこうを学びました。このたいけんができて、ほんとうにおもしろかったとおもいます。
- ・日本の文化をもっと体験したかったです。（茶道・着物など）  
広島のある有名な所へ観光したいんです。ファッションのいろいろな分野を見学したいです。Make up、デザイン。

□広島市の街の印象はどうですか？ 自由記述（原文のまま）

- ・広島市の街はとてもきれいで、まわりの景色がすばらしい。あまり渋滞しません。
- ・皆様がすごく親切だし、景色もきれいだし、食べものもおいしいです。
- ・広島はとてもいいところです。皆様がすごく親切でした。将来、広島で留学しようと思います。
- ・広島県へ来てから最初の印象は広島県の寒さです。つぎは広島県で静かな待ちで、皆

さんが親切で、いつも助けてくださいました。風景もきれいです。

- ・静かできれいです。人もやさしいです。
- ・きれいで、緑も多く、建物のアーキテクチャも新鮮な感じです。
- ・ひろしまは物価が安くて、空気がきれいで外国留学生にとって住みやすいかんきょうだとおもいます。
- ・きれいですてきなのです。

## ⑥ 分野担当教員によるヒヤリング

プチ留学体験者との面談を通してのヒヤリングを実施した。

### ■工業分野3名からのヒヤリング

- ・将来の仕事について  
IT関係1名、メディア関係1名、未定1名
- ・広島で感じたこと  
親切な人が多い2名
- ・今回学べたこと  
働き方・人への指導の仕方1名、日本語1名、マツダミュージアム1名
- ・今回の生活について  
特に困ったことはなかった1名、会話で困った1名、今回は困らなかったが、広島へ就職した場合に一人暮らしが心配1名

### ■教育・社会福祉分野3名からのヒヤリング

- ・先生の指導の姿勢が良かった。先生が優しく親切で、クラスの雰囲気良かった。
- ・看護と介護の違いが理解できた。技術と知識以上に「思いやりの心」が大切だと思った。
- ・ベッドから車椅子へ移動する技術に感心した。
- ・来年また広島に来たい。

### ■服飾・家政分野3名からのヒヤリング

- ・広島の文化とファッションについて知ることができ、いい体験ができて良かった。
- ・日本語ができることが大事だと思った。
- ・先生がやさしく教えてくれてうれしかった。
- ・今回のプチ留学はとても良かったが、スケジュールがちょっとハードで、もう少し時間があればなお良かった。
- ・将来はファッションデザイナーやパタンナーになりたい。
- ・初めて日本に来たので、全てが面白かった。

(3) 「2019年度プチ留学体験成果発表会」の開催

① 日程

2019年	スケジュール
12月20日(金)	広島空港より台北経由 ベトナム ホーチミン到着
12月21日(土) 10:00~12:00 13:00~17:00	参加者集合・打合せ プチ留学体験成果発表会・広島県内専門学校留学相談会
12月22日(日) 10:00~12:00 14:00~16:00	ホーチミン師範大学見学 広島留学経験者との懇談
12月23日(月)	ベトナム ホーチミンより台北経由 広島帰国

② (公社) 広島県専修学校各種学校連盟参加者

	役割等	氏名	所属
1	代表	古澤 幸治	(公社)広島県専修学校各種学校連盟 会長
2	構成員	竹越 徹	トリニティカレッジ広島医療福祉専門学校 理事
3	構成員	後藤 隆之	専門学校ファッションビジネス・アカデミー福山 理事長
4	事務担当者	沖 周平	(公社)広島県専修学校各種学校連盟 事務局長

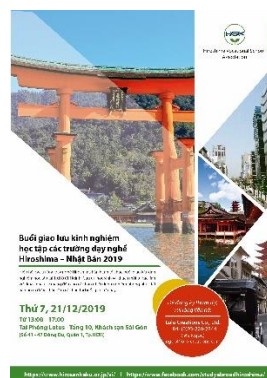
③ 2019年度プチ留学体験参加者

分野	氏名	性別	所属
工業	VO SONG TOAN	男性	FPT 大学カントーキャンパス
	DUONG THI QUYNH NHU	女性	FPT 大学カントーキャンパス
	NGUYEN TRAN QUYNH ANH	女性	FPT 大学カントーキャンパス
福祉	NGUYEN HOANG VY	女性	ホーチミン市師範大学
	NGUYEN THI NGOC CAM	女性	FPT 大学カントーキャンパス
家政	LE THI MY TIEN	女性	南日南日本語学院
	DAO THI BICH SIENG	女性	ホーチミン市オープン大学
	SAM THUY OANH	女性	ホーチミン市外語情報大学

④ 諸準備

i 広報活動

Facebook による告知と、ホーチミン市内大学日本語クラブへの案内、2018 年度留学フェア参加者（アンケート回答者）及び 2018 年度プチ留学成果発表会参加者への案内。



ii 当日配布アンケートの作成

⑤ 当日スケジュール

時間	内 容	MC 他
13:00	開会(古澤会長 挨拶)	開会宣言
13:05	広島紹介 DVD 放映	
13:10	工業分野 成果発表 DUONG THI QUYNH NHU さん (FPT 大学カントーキャンパス) NGUYEN TRAN QUYNH ANH さん (FPT 大学カントーキャンパス)	2 名がベトナム語による発表
13:30	福祉分野 成果発表 NGUYEN HOANG VY さん (ホーチミン市師範大学) NGUYEN THI NGOC CAM さん (FPT 大学カントーキャンパス)	2 名がベトナム語による発表
13:50	ファッション分野 成果発表 LE THI MY TIEN さん(南日南日本語学院) DAO THI BICH SIENG さん (ホーチミン市オープン大学) SAM THUY OANH さん (ホーチミン市外語情報大学)	3 名がベトナム語による発表
14:10	トークショー(Q&A)	全員登壇して会場との Q&A
14:30	分野ブースにて広島県内専門学校留学相談会	広島への留学方法、広島紹介、先輩留学生の DVD 放映
17:00	終了	

⑥ 概況

i 会場はホーチミン市内中心部のサイゴンホテル

来場者は約 130 名（アンケート回収 115 名）

ii 各分野発表

工業分野・福祉分野・家政分野の3分野でベトナム語によるプレゼンを実施。

緊張した様子でプレゼンを開始したが、徐々に熱がこもった説明になり、会場を沸かせていた。

その後、トークショーで会場との Q&A を行った。



開会



工業分野発表



福祉分野発表



家政分野発表



トークショー



質問



回答



質問



回答



会場内



工業分野ブース



福祉分野ブース

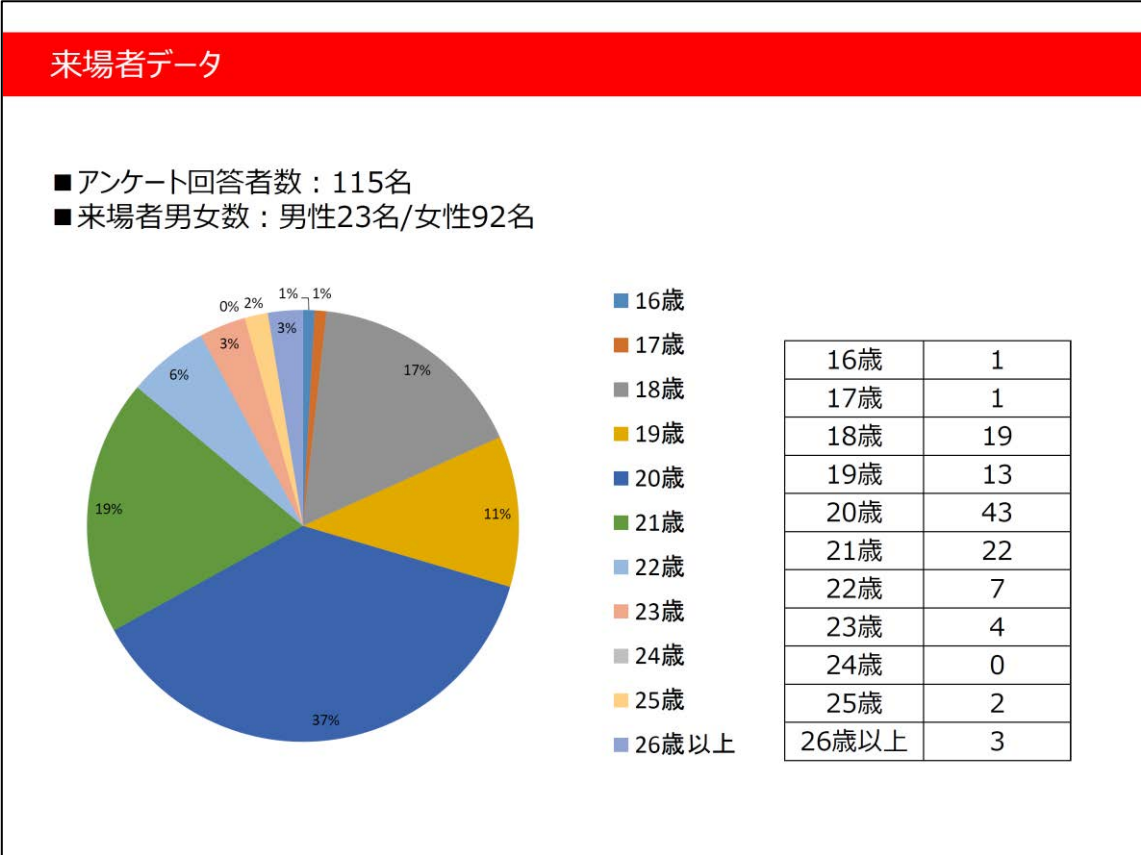


家政分野ブース



会場内

⑥ アンケート集計



### 来場者基本データ

■ 職業

高校生	2
大学生	105
その他	0
会社員	8

→

■ 来場者大学名

大学名	国立/私立	参加人数
貿易大学	国立	17
人文社会科学大学	国立	13
経済大学	国立	10
工科大学	国立	5
経済法科大学	国立	7
外国語情報大学	国立	5
師範大学	国立	5
自然科学大学	国立	3
フ工大学	国立	3
金融マーケティング大学	国立	1
オープン大学	私立	5
バンヒエン大学	私立	1
ホーチミン市工業大学	私立	15
ホンバン大学	私立	1
バンラン大学	私立	5
サイゴン大学	私立	3
トンドゥックタン大学	私立	2
他(高校/短大/専門学校等)	その他	14



## 日本語学習・日本への留学について

### ■日本語学習

学習中	92
学習予定	23



### ■日本語検定取得レベル

日本語レベル	人数
未取得	4
N5	32
N4	15
N3	25
N2	13
N1	3

### ■日本留学への興味について

留学を予定している	11
留学したいと考えている	27
興味を持っている	73
まだ現状興味はない	4

#### その他の回答として、

ビジネス2名/人事1名/メディア1名/国際ビジネス2名/  
貿易2名/商社2名

### ■日本で何を学びたいですか？

コンピュータ、機械、電気	12
自動車整備	2
服飾・ファッション	12
介護	8
看護	1
通訳・翻訳	38
旅行・ホテル	43
調理・製菓	10
ゲーム・CG	2
建築	5

## 広島への留学について

### ■広島専門学校への留学は興味がありますか？

具体的に考えている	12
留学したいと考えている	33
興味を持っている	66
現状興味はない	4

### ■留学する上で心配事は何ですか？

日本語能力	60
留学費用	101
家族の同意	13
広島に親戚や友人がいない	42
広島の気候	19

#### その他の回答として、

生活費5名/アルバイト6名/年齢1名

## 就職に関する質問

### ■ 何年ぐらい働きたいか？

1年～	4
2年～	5
3年～	8
それ以上	14
分からない	1

### ■ 日本で仕事をしたあと、どうしたいと思っていますか？

- ・ベトナムに帰国し、継続して同じ仕事に就いてスキルあつぷしたい・・・2名
- ・ベトナムにもどって日系企業で仕事をする・・・3名

### ■ どのような情報がほしいですか？

- ・勉強内容について
- ・仕事の職場環境について
- ・学校、費用、入学時期、留学条件に関する情報
- ・授業料、仕事に関する情報、卒業後の雇用機会、給与
- ・学校で仕事の研修について
- ・日本での生活費
- ・雇用情報
- ・広島ではどのような職業がありますか？
- ・仕事で業界に年齢制限はありますか？
- ・学校は留学時に宿泊施設をサポートしていますか？

## 2019年度プチ留学体験成果発表会について

### ■ 今回の発表会はいかがでしたか？

	とても良い	良い	どちらもない	悪い	とても悪い
発表会の構成・内容	54	49	12	0	0
交通アクセス	56	48	9	2	0
開催時期・日程	49	49	17	3	0
スタッフの対応	73	35	4	3	0

\*前回「発表会の内容が面白くない、退屈」などのコメントがありましたが、今回は実際に行った人の内容が聞けてよかったですとコメントをもらっています。

### ■ 今回の発表会をどこで知りましたか？

	回答数
雑誌・フリーペーパー	0
インターネット広告	15
メルマガ	5
SNS・ブログ	67
家族・友人・知人	55
その他	0

### ■ また次回参加したいと思いますか？

はい	89
いいえ	20
分からない	6

## Ⅱ WEBの整備

### 1 目的

2017（平成29）年度に（公社）広島県専修学校各種学校連盟ホームページをリニューアルし、新たにベトナム語版を作成した。2018（平成30）年度は、留学方法の説明映像制作と掲載、ランディングページの制作と広告掲載、及びアクセス解析（効果の検証）を行った。

2019年度は、引き続き、下記3件を実施する。

- ① 広告プロモーション
- ② プチ留学体験成果発表会の映像掲載
- ③ アクセス解析の継続

これにより、3年間の閲覧者のアクセスの流入経路・行動等を取りまとめ、WEB整備のモデルとしての基本となる形を目指す。

### 2 事業概要

#### (1) 広告プロモーションの実施

これにより、アクセス数を上げるほか、繰り返し広告を配信することにより、留学といった単語に接する回数が増え、留学に対して好印象を持つようになる効果（単純接触効果）を狙う。

#### (2) プチ留学体験成果発表会の映像掲載

プチ留学体験会成果報告会を撮影し、ダイジェスト版とフルバージョンの2パターンを作成する。興味を持った視聴者に視聴してもらい、資料だけでは読み取れない「参加者の生の声」を視聴することにより、プチ留学体験そのものの理解を深める。

#### (3) アクセス解析の継続

3年間の閲覧者のアクセスの流入経路・行動等を取りまとめ、WEB整備のモデルとしての基本となる形を目指す。

### 3 取り組みの推進体制

会長を中心に、工程表の作成及び工程管理を行い、広島ベトナム協会より支援を受ける。

（公社）広島県専修学校各種学校連盟ホームページアドレス <http://www.hirosenkaku.or.jp>

### 4 構成員

	氏名	所属・役職
1	古澤 宰治	公益社団法人広島県専修学校各種学校連盟 会長
2	瀧口 啓倫	広島工業大学専門学校 教頭
3	村上 隆宣	広島県地域政策局国際課 課長
4	小谷 亮爾	小井手ファッションビューティ専門学校 校長
5	藤原 毅彦	IWAD環境福祉リハビリ専門学校 副校長
6	林 辰也	特定非営利活動法人広島ベトナム協会 理事長

## 5 事業内容

### (1) 広告プロモーションの実施

Google AdWordsにて、YouTube（動画広告）、ディスプレイ広告の2種を、2019年2月20日～7月17日に実施。

広告2種は、季節や状況に合わせて随時配信コンテンツを変更（4月であれば桜等）し、ターゲットは「ベトナム在住、留学に興味のある高卒以上の男女18歳～34歳」に設定した。

広告のクリック先はランディングページ（2018年度作成）へ設定。問い合わせと連盟公式ホームページへの流入を狙った。

またランディングページ単体でアクセス数450,000、問い合わせ件数（コンバージョン）100を想定した。



YouTube（動画広告）



ディスプレイ広告

### (2) プチ留学体験成果発表会の映像掲載

- 2018年度プチ留学体験成果発表会（2019/10/19 ホーチミン）



<https://youtu.be/vAKV3qPbmuo>

ダイジェスト <https://youtu.be/huWGRblbNys>

- 2019年度プチ留学体験成果発表会（2019/12/21 ホーチミン）

工業分野



<https://youtu.be/teKMTt3ipMM>

福祉分野



<https://youtu.be/O1OXH5lBCmQ>

服飾・家政分野



<https://youtu.be/Kpe2kUS3y6w>

質疑応答 (Q&A)



[https://youtu.be/cBEqqIg6\\_-Q](https://youtu.be/cBEqqIg6_-Q)

※ 参考 2019年度プチ留学体験最終日プレゼン (2019/12/6 広島)



工業分野 <https://youtu.be/RI9S8SekLTo>



福祉分野 <https://youtu.be/HFwECfouHso>



家政分野 <https://youtu.be/xIctDJVqLl0>

(3) アクセス解析（効果の検証）

■ 広告ターゲット

ベトナム在住、高卒以上、留学・日本に興味のある18歳～30歳までの男女  
 中年収～高年収の家庭

■ アクセス状況

ランディングページ

合計アクセス数	PV	直帰率	平均滞在時間
650,934	1,269,533	86.58%	18秒

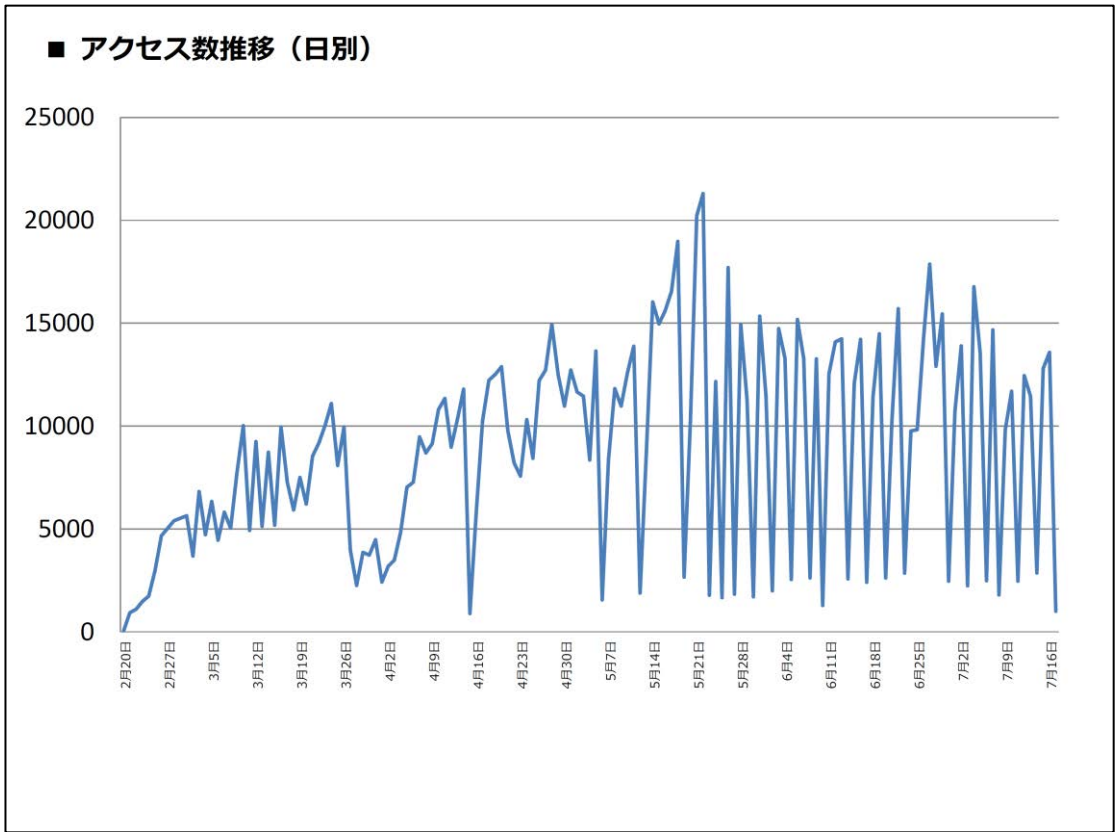
連盟公式ページ

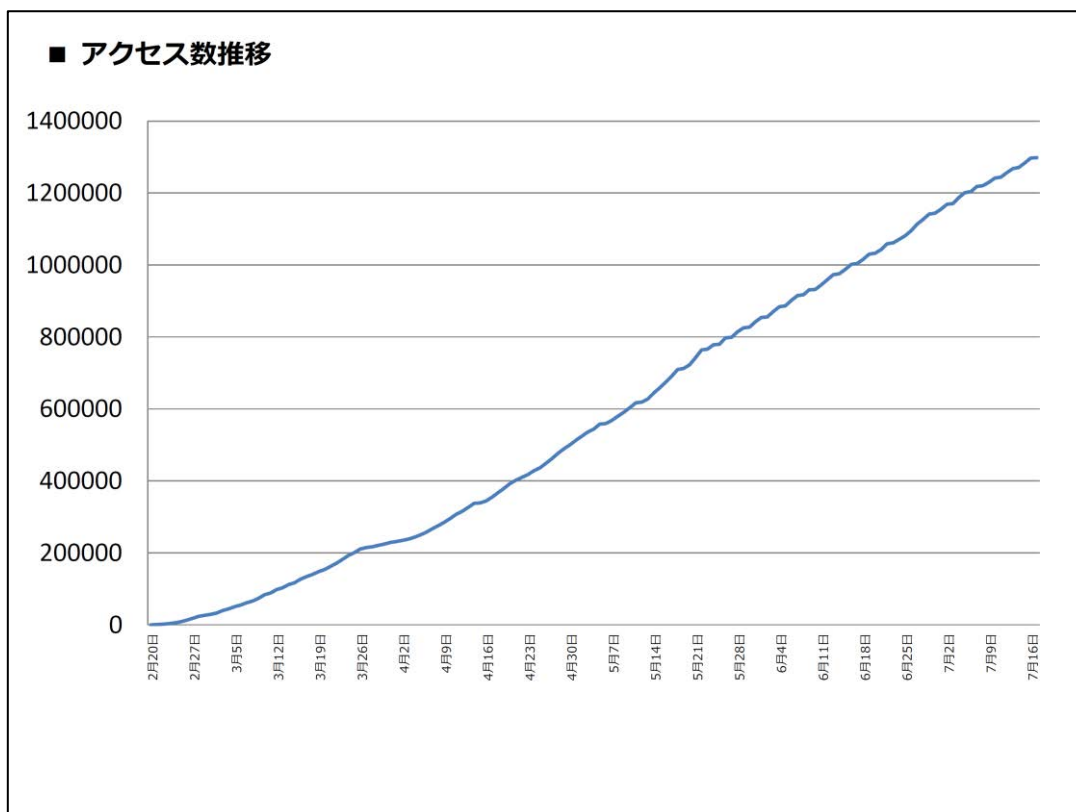
合計アクセス数	平均ページビュー	直帰率	問い合わせ件数
30,041	1.15	77.08%	36件

1人あたり 平均アクセス回数	セッション	PV	平均滞在時間
1.15回	34,529	55,750	46秒

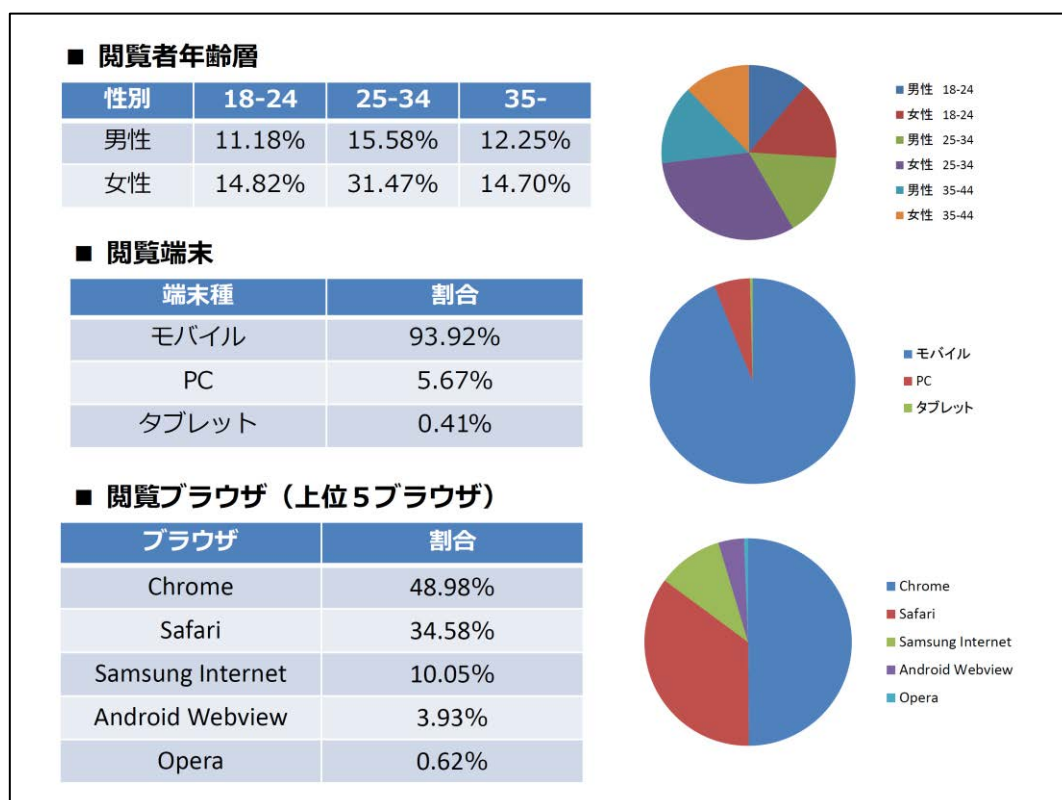
■ 曜日別アクセス割合

月	火	水	木	金	土	日
10.48%	16.73%	14.72%	13.88%	15.69%	14.88%	10.51%





本年度は前回のターゲット設定に加え中年収～高年収のターゲットを追加。  
ピンポイントのターゲット設定に近づいたため、昨年度の課題であった直帰率を改善できた。

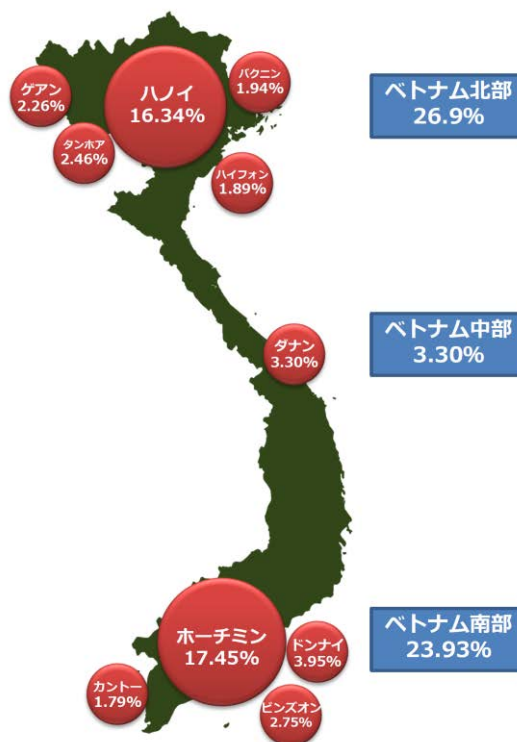


閲覧者年齢層は 25-34 歳が最も多く、閲覧者性別は 60.99%が女性、39.01%が男性と女性が多い。

また閲覧端末は圧倒的にモバイル端末が多く、閲覧ブラウザは Chrome が最多となった。

■ 利用者地域(上位10地域)

地域	割合
ホーチミン	17.45%
ハノイ	16.34%
ドンナイ	3.95%
ダナン	3.30%
ビンズオン	2.75%
タンホア	2.46%
ゲアン	2.26%
バクニン	1.94%
ハイフォン	1.84%
カントー	1.79%

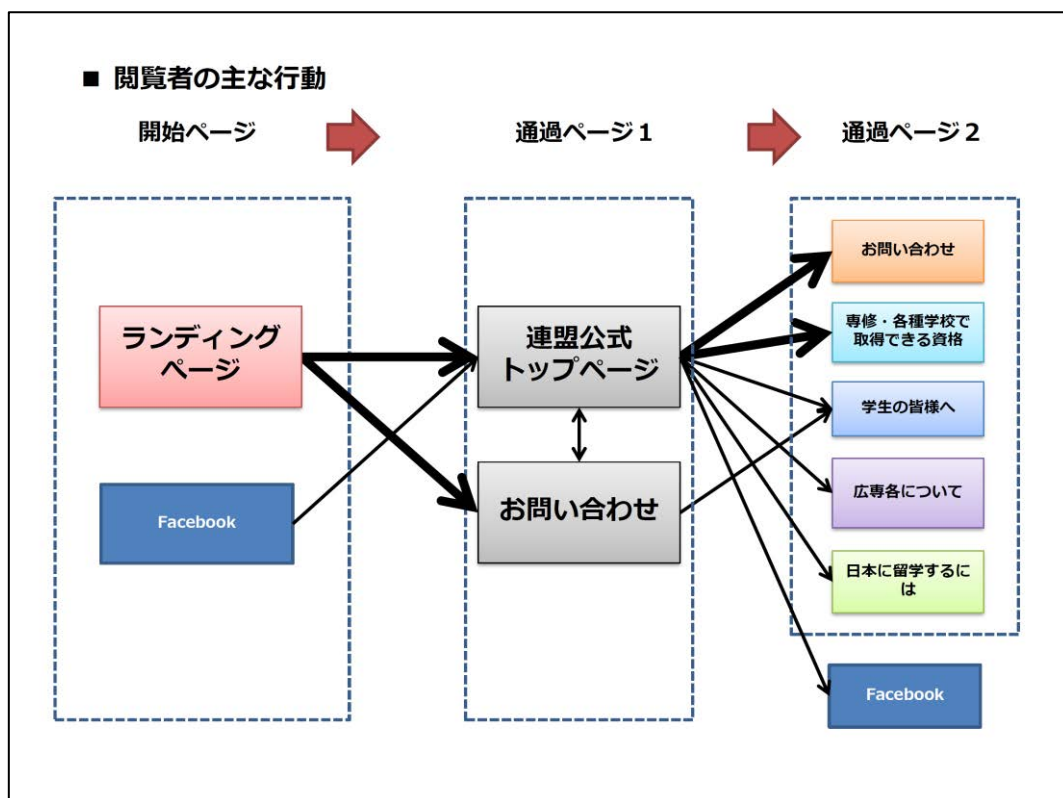


今年度はホーチミン、ハノイ同程度の利用割合となり北部南部の差が少なくなった。

■ 連盟公式HP各ページアクセス状況(上位7ページ)

ページ	PV数	PV数(割合)
お問い合わせ <a href="https://www.hirosenkaku.or.jp/contact/">https://www.hirosenkaku.or.jp/contact/</a>	27013	62.36%
専修・各種学校で取得できる資格 <a href="https://www.hirosenkaku.or.jp/students/credentials/">https://www.hirosenkaku.or.jp/students/credentials/</a>	3379	7.80%
学生の皆様へ <a href="https://www.hirosenkaku.or.jp/students/">https://www.hirosenkaku.or.jp/students/</a>	860	1.99%
広専各について <a href="https://www.hirosenkaku.or.jp/about_us/">https://www.hirosenkaku.or.jp/about_us/</a>	722	1.67%
日本に留学するには <a href="https://www.hirosenkaku.or.jp/students/students/abroad/">https://www.hirosenkaku.or.jp/students/students/abroad/</a>	442	1.02%
認可校と無認可校の違い <a href="https://www.hirosenkaku.or.jp/about_school/approval/">https://www.hirosenkaku.or.jp/about_school/approval/</a>	440	1.02%
専修・各種学校について <a href="https://www.hirosenkaku.or.jp/about_school/">https://www.hirosenkaku.or.jp/about_school/</a>	432	1.00%





閲覧者はランディングページから連盟トップページ、またはお問い合わせページへ移動。お問い合わせページ以外では専修・各種学校で取得できる資格のページへのアクセスが多かった。

またプチ留学の SNS 投稿のタイミングで Facebook から連盟HPへの流入があった。

### Ⅲ 専門学校留学生在が広島県へ就職するためのセミナー

#### 1 目的

2019年4月に、連盟加盟校の留学生就職希望者の実態把握のため、留学生調査において、「在籍する留学生のうち、日本（広島県）での就職希望者の人数」を調査した。

加盟校21校に1,866名の留学生が在籍するが、専門課程在籍の就職希望者は150名あまりであり、「企業説明会」を開催して、多数の企業に参加を呼びかけるほどの希望者はいないことが判明した。この状況では「教職員研修会」「企業見学会」「企業説明会」を個別に開催することが難しく、企業等の協力も得られない可能性が高いため「留学生対象」のセミナーから、「留学生就職指導担当者対象」のセミナーに切り替えて開催した。

講師には、いろいろな面で外国人留学生や、留学生の就職について関りを持っておられる方を選定し、行政書士（NPO法人ビザサポートセンター広島所属）、行政（広島新卒応援ハローワーク・広島県国際課）、企業団体（広島県中小企業団体中央会）から4名の方にお越しいただいた。専門学校留学生担当者が「専門学校留学生在を就職させるためのノウハウ」を学び、各学校で実践し、「一人でも多くの留学生在が広島県に就職する」ための、単なる知識だけでなく、各学校が共通認識として情報を共有できるように、パネルディスカッションとして進行した。

#### 2 取り組みの推進体制

構成委員会で、講師の選定、スケジュール調整、会場設定等諸準備を行う。

#### 3 構成員

	氏名	所属・役職
1	古澤 宰治	(公社)広島県専修学校各種学校連盟 会長
2	竹越 徹	トリニティカレッジ広島医療福祉専門学校 理事
3	小田 聡	I G L 医療福祉専門学校 学生募集センター長
4	村重 さやか	広島YMCA専門学校 事務次長
5	土屋 理恵	日本ウェルネススポーツ専門学校広島校 校長
6	石田 文典	広島県中小企業団体中央会 専務理事

#### 4 事業内容

専門学校留学生在が広島県へ就職するためのセミナー

日時：令和2年2月13日（木）14：00～16：00

会場：広島グランドインテリジェントホテル 3階 光琳の間

広島市南区京橋町1-4 TEL 082-263-5111

参加者：連盟加盟校8校 16名

講師：NPO 法人ビザサポートセンター広島 行政書士 長尾 理枝 様

「就労ビザの種類とビザが得られる専門分野について」

広島県 国際課主査 樽井 康隆 様

「県内の留学生を対象とした『就職セミナー』『企業説明会』等の開催状況と、専門学校留学生の参加可否について」

広島新卒応援ハローワーク 上席職業指導官 小谷 美弥子 様

「専門学校へ出向いての就職相談会の開催及び留学生の就職状況について」

広島県中小企業団体中央会 総務部長 高原 幸貴 様

「企業が求める人材」

アリアンサ株式会社 相談役 森元 寛美 様（アドバイザー）



## 5 事前アンケート集計

### 回答校数 8 校

#### 1. 外国人留学生の就職について

- 就職できる（在留資格の変更ができる）職種について 4
- 日本で就労するための条件について（在留資格について） 5
- 在留資格の変更について（申請時期や方法、必要書類について） 3  
例：『留学』 → 『技術・人文知識・国際業務』
- 企業が期待する留学生とは？（スキルや能力） 3
- 実際に留学生が就職した事例の紹介 5

#### 2. 外国人留学生向け「就職セミナー」「企業説明会」について

- 開催時期・開催地区・開催場所について 3
- 参加資格（「大学生等」との記載の場合、専門学校生は含まれるか）について 2
- 日本語学科（日本語学校）の学生について 2
- 日本で就労するための条件について（在留資格について） 5

#### 3. 行政による留学生の就職支援について

- 厚生労働省における留学生就職促進に係る取組・支援策について 4
- 広島新卒応援ハローワークの支援について 5

4. その他質問事項（上記関連またそれ以外）がありましたらお書きください。

① 就職希望者の在留資格変更について

4月1日からの採用が決まり、在留資格変更申請を12月に提出し、1月末に「技術・人文知識・国際業務」への変更が許可されたと仮定する。この場合、仕事を始めるのは4月1日以降なので、2月・3月に専門学校の授業があれば勉強を続けることは可能である。但し、在留資格「留学」の時にしていた資格外活動（アルバイト）はできない、という理解で正しいでしょうか。

② 留学生の「特定技能」への在留資格変更状況、並びに今後の見通しについて。

③ 留学生が働く際に求められる条件があれば教えていただきたい。 例) 保証人の有無

④ 日本語学科の学生が就職活動を開始する時期

例) 2020年4月入学で2022年3月卒業の学生の場合はどのタイミング？

## 6 内容

司会者が、事前アンケート集計を基に、質問内容に関連した分野の講師を指名し説明を受け、他の講師の補足説明や、参加者からの関連質問も取り上げて、全員でのパネルディスカッションの形式とした。

① 広島県 国際課主査 樽井 康隆 様

「広島県留学生活躍支援センター」の紹介と、同センターが主催する「就職セミナー」「企業説明会」等の開催状況について、また「ひろしま就活応援サイト『Go!ひろしま』」の紹介と同サイトで紹介している広島県内「就職セミナー」「企業説明会」等の開催状況について説明があった。

専門学校留学生も参加可能なものが多いが、主催側に確認するようアドバイスがあった。

関連して、参加校より「Go!ひろしま」ホームページ内には、広島県内の経営団体・大学等・行政機関等で構成する組織の「広島県インターンシップ促進協議会」の情報が掲載されており、問い合わせれば、留学生のインターンシップも可能な場合があるとの情報提供があった。

また、2019年10月に実施した留学生合同企業説明会参加企業78社へのアンケート結果によると、留学生未採用企業については、これから採用する予定の留学生の国籍は「ベトナム」が42.9%を占めており、「ベトナム」の留学生を求めていることも報告された。



② NPO 法人ビザサポートセンター広島 行政書士 長尾 理枝 様

2018年度も「教職員研修会」講師としてお招きしているが、今回も「在留資格」について説明を受け、「資格外活動」や「特定技能」についても参加者の質問に回答していただいた。

特に「専門学校卒業後の企業への入社日までの資格外活動許可」に関しては質疑応答でもあいまいな部分があり、セミナー翌日に正式な回答をいただいた。

③ 広島新卒応援ハローワーク 上席職業指導官 小谷 美弥子 様

広島新卒応援ハローワークは「大学院・大学・短大・高専・専修学校などの学生（留学生含む）の方、及び卒業後3年以内の方の就職を支援する専門のハローワーク」であり、中国地方で留学生に関する相談を受けているハローワークが広島と岡山の2か所しかないとのことで、業務内容の説明があり、労働局とハローワーク主催の「合同就職面接会」「外国人留学生ミニ面接会」等の紹介や、「専門学校へ出向いての就職相談会」の実施、「外国人を雇用する事業主への指導」についても説明があった。

同所では、来訪者ごとに担当者を決めて継続的に相談に応じているので、留学生にもぜひ利用してほしいという案内もあった。



④ 広島県中小企業団体中央会 総務部長 高原 幸貴 様

広島県中小企業団体中央会では、外国人技能実習制度の監理団体に対し、適切な運営に関する注意喚起や、特定技能制度への移行に関する注意点についての講習会を開催するなど間接的にはあるが外国人労働者雇用にも関わっている。

この監理団体には当然外国人通訳が必要であるが、小規模の監理団体が多く、通訳等のニーズが常にあるわけではない。同様に、中小企業といっても小規模の企業が多く、大規模企業のいわゆる「学生の就職活動ルール」に関わらず、常に求人をしているような状況にある。外国人留学生への求人もあると思うので、ミスマッチのないよう就職活動を行ってほしいと説明があった。

⑤ アドバイザーのアリアンサ株式会社 相談役 森元 寛美 様からは、「資格外活動」「技能実習生」「特定技能」についてその都度補足説明や助言をいただいた。



## 第3章 実施事業の成果と課題

# I 事業の成果と課題

## 1 プチ留学体験

### (1) 2018 年度プチ留学体験成果発表会

#### 事業の成果

- ① 「2018 年度プチ留学体験参加者」の、その後の動向を大まかに把握していたので、発表への協力要請はスムーズにできた。
- ② 残念ながら工業分野、福祉分野は発表者がいない事態となったが、それぞれビデオ出演してもらえたため、会場内に、間接的にでも「生の声」を伝えることができた。  
特に工業分野については、本人の希望がかない、4月から広島の、専門学校広島工学院大学校へ留学し自動車整備を学んでいる NGUYEN VAN PHU さんの生の声を届けることができ、来場者も「広島」「専門学校」「自動車整備」の内容が多少なりとも理解できたように思えた。
- ③ 同様に、広島（広島 YMCA 専門学校）と会場を「スカイプ」でつなぎ、NGUYEN NGOC TO HIEN さんの「生の声」を届けることができ、来場者も喜んでた。
- ④ 今年度は「学校説明会」という形式では実施しなかったが、「成果発表会」の後で参加した専門学校のスタッフがそれぞれの分野で質問に応じ、多くの方が「成果発表会」後も会場に残り、熱心に説明を聞いてくれた。
- ⑤ 集客は大学の日本語クラブへの呼びかけや、SNS での広報で行ったが、昨年「留学フェア」参加のアンケート回答者への呼びかけがかなり効果的で、昨年度の「成果物」をうまく活用できた。
- ⑥ 約 130 名の来場者のうち、アンケート回答者 110 名であったが、大学生が 96 名と多数であったことも上記と関連しているように思える。

#### 事業の課題

- ① 「プチ留学体験」から「成果発表会」までの時間が空いてしまい、当日会場に来られた 2018 年度プチ留学参加者が少なく、生の声を伝えられなかったのがやや残念であった。
- ② 上記に関連して「ビデオ出演」「スカイプ出演」と工夫を凝らした演出をしたつもりであったが、来場者には物足らなさが残ったかもしれない。
- ③ アンケート回答によると、「広島」「広島の専門学校」「広島への留学」という問いに対しては、ある程度の数値が示されているが、「留学する上での心配事」への質問には 93%が「留学費用」と回答しており、各ブースで同じ質問もあったと思えるので、「留学費用に関するブース」を設ける必要があったかもしれない。

### (2) 2019 年度プチ留学体験

#### 事業の成果

- ① 今回の参加者は全員が大学生または大学卒業生であったので、2018 年度参加者に比べ、日本語でのコミュニケーションがある程度でき、プログラムがスムーズに進行できた。
- ② 受け入れ学校の担当者も、昨年に引き続き担当する方が多く、2回目ということで余



裕のある指導ができた。

- ③ 大学でITと日本語を学んでいる学生が多かったため、最終日のプレゼンが、まとめも内容もある、しっかりしたものになった。
- ④ 去年はホーチミンとドンナイ省からの参加であったが、今回は加えてカントーからも参加者があり、「広島専門学校」を認知してもらえ地域が増えたことはよかった。

### 事業の課題

- ① 当初12月1日(日)到着の予定であったが、当日がベトナムでの日本語検定試験日であることから翌2日になり、プログラムを1日短縮する事態となった。日程調整ができず、参加者にはハードなスケジュールを課すこととなった。
- ② 面接で3分野各3名の9名を選抜したが、1名ビザが取得できず8名となった。推薦した日本語学校への聞き取りが不足していた。
- ③ 偶然であるが、応募の段階から女性の割合が多く、もう少し男性を募ってもよかったように思える。
- ④ アンケートの結果には、「広島専門学校へ進学したい／広島での就職を希望したいと思わない」という回答も若干見られた。2019年度の参加者は大学生の比率が高く、ある程度進路を決めていた影響もあったかもしれない。

## (3) 2019年度プチ留学体験成果発表会

### 事業の成果

- ① 参加者は12月7日にベトナムに帰国して、2週間目の21日に「成果発表会」であったため、まだ記憶が鮮明であり、プレゼンもスムーズだった。
- ② 日本でのプレゼンは日本語で行ったので、多少ぎこちないところもあったが、今回はベトナム語でのプレゼンのため、生き生きと、ジョークも交えながらの発表で、会場も多いに沸いていた。
- ③ 集客は10月の「2018年度プチ留学体験成果発表会」と同様に、大学の日本語クラブへの呼びかけ、SNSでの広報、去年の「留学フェア」参加のアンケート回答者への呼びかけで、来場者約130名と10月とほぼ同じであった。
- ④ 「成果発表会」後「分野相談ブース」には、発表者がそれぞれの分野ブースで通訳として対応し、来場者からの質問にも「生の声」で答えることができた。
- ⑤ 上記に関連して、アンケートでも「今回の発表会はいかがでしたか」で「とても良い」が54名(良い49名)で、前回の36名(良い43名)を大幅に上回った。
- ⑥ アンケート回答者115名のうち、大学生が105名(前回96名)を占め、大学生の関心が高いこともわかった。

### 事業の課題

- ① 直接留学生を獲得しようという目的の事業ではないが、2018年度プチ留学体験参加者のうち、2名が広島に留学してきており、できれば今回の参加者からも留学生が生まれてほしい。
- ② 参加者が今後も「広島」「広島専門学校」について、SNSでどれだけ発信してくれるかどうかを今後も見ていき、連絡を取り合いながらこの関係を持続する必要がある。

- ③ 上記に関連して、参加者本人との関係継続と同時に、推薦者である日本語学校や大学との関係を継続し、常に良好な関係を維持しなければならない。

## 2 WEBの整備

### (1) 事業の成果

- ① 2019年度はランディングページが 650,934 アクセス、連盟公式 HP が 30,041 アクセス (2018年度は連盟公式 HP が 676,023 アクセス)

広告プロモーションの誘導先をランディングページとしているため、そちらにアクセスが集中した。

連盟公式 HP はその分アクセスが減っているが、昨年度に 91.29%あった直帰率を今年度は 77.08%と改善できた。主な理由は、ランディングページで大まかな説明を行い、詳しい情報を連盟公式 HP へ取得しに来るユーザーの割合が増えたことによる。

- ② 「お問い合わせ」についてはお問い合わせ専用ページを用意しているがそれとは別に連盟 Facebook の方も問い合わせが多かった。個人情報、メールアドレス等の入力が必要であり、気軽にチャット形式で質問が可能なためと思われる（「〇〇専門学校の住所、ホームページを教えてください等」）。

件数は、連盟公式 HP お問い合わせ：21 件、Facebook お問い合わせ：15 件

今後は連盟公式 HP、ランディングページ以外にも Facebook を用いた積極的な情報提供が必要と思われる。

### (2) 事業の課題

- ① お問い合わせページは情報入力の手間があり、閲覧者の多数がモバイル端末で閲覧しているという事もあり敬遠傾向にある。

その改善としては、Facebook でのお問い合わせを増やしていくよう仕掛けを作る。これは、Facebook は個人情報が入力済みであり、またチャット形式の質問でモバイル端末でも簡単に入力できるという利点があるため。

また問い合わせしやすい環境作りとして記事投稿の頻度を増やしていく。

- ② 2020年の広告プロモーションは Google アドワーズを利用、引き続きランディングページを誘導先とする。

## 3 専門学校留学生が広島県へ就職するためのセミナー

### (1) 事業の成果

- ① 普段なかなか直接の接点がない行政書士、行政（労働局・広島県）、企業団体の方に講師としてお越しいただき、直接質問に答えていただけた点が良かった。
- ② 8校の参加であったが、知らないことやあいまいなことも多く、おひとりの回答ではなく、複数の講師から回答を得ることができて良かった。
- ③ 「広島新卒応援ハローワーク」は知っていたが、留学生への支援を行っていることまでは知らなかったので活用したい。
- ④ 特に「専門学校卒業後の企業への入社日までの資格外活動許可」に関しては質疑応答でも

あいまいな部分があり、行政書士よりセミナー翌日に下記の正式な回答をいただいた。

「広島出入国在留管理局 留学・研修担当審査官から見解を伺いました。卒業式後の在籍期間は 3 月末までとする学校が多いとの事でしたが、その間の資格外活動に関しては出入国在留管理局の考え方としては、各学校の体制によることとしているとのことでした。在籍が月末までであるので、資格外活動に関しても学校として面倒を見る体制であれば資格外活動は可。学校が卒業した生徒の資格外活動に関しての方針を決めていただければよいとのことでした。」

「それから、本国で大学を出ていらっしゃる方の資格変更が 12 月になされ、技術・人文知識・国際業務に変わってしまった件ですが、技術・人文知識・国際業務にかわったら、本来は就労活動につくはずですので、その後も専門学校に通い、卒業後 4 月 1 日より就労されるようでしたら、申請時には 4 月 1 日入社であることが入管に判るように申請する必要があります。卒業後に技術・人文知識・国際業務に変更するよう気を付けることが大切です。」

## (2) 事業の課題

- ① 外国人留学生の多くが就職しているのは中小企業だが、セミナーでは、中小企業では随時募集が多いということで、学校の就職活動の時期と合わないことが分かった。人材は必要とされており、就職を希望する留学生も多いので、この溝をうまく埋めていくことが課題だと感じた。
- ② 日本語学科（コース）の学生を、いかに専門学校・専門課程への進学に導くかということも学びたい。「日本語を学ぶ ⇒ 専門学校で学ぶ ⇒ 広島で就職」という道筋やモデルケースがあると説明しやすい。
- ③ ベトナム人が就職した場合、定着率が低い（給料により会社を移る）という話があったが、実情について知る必要がある。
- ④ 「企業説明会」「就職セミナー」等の案内を各学校が共有する必要がある。

## Ⅱ 3年間の事業総括

### 1 事業全体について

3年間の文部科学省の委託事業（専修学校グローバル化対応推進支援事業）によって、学校単体ではなく、広島県の専門学校がまとまって海外で募集活動を行い、同時に「留学から就職まで」の将来像をベトナム語で発信する仕組みを作れたという点で大きな成果があった。

特に、現地で学校説明会を開催するにとどまらず、「プチ留学体験」として短期間ではあるが広島にベトナム人学生を招き、直接広島の魅力、専門学校の魅力を広く伝えてもらう機会を設定したことや、当連盟からのWEBによる情報発信と、「プチ留学体験参加者」からのSNSによる情報発信も効果的であった。留学先に広島を選んでもらうためには、やはり人、モノ、専門学校の魅力を伝えることが重要であり、3年間の各事業を通して広島への「入り口」の部分を見てもらえたと思っている。

一方、「出口」となる「広島県への就職」という面では課題が残った。留学生の就職に対する意識や動向を把握しきれておらず、連盟単独での「企業説明会」「留学生向け就職セミナー」等の事業は行えなかった。今後は行政（労働局・広島県）等による「企業説明会」「留学生向け就職セミナー」の活用を通じて「出口」を明確にしていきたい。

### 2 「プチ留学体験」について

3年間の委託事業の中で、全国的に類のない事業としての「プチ留学体験」は2年目の2018年度と3年目の2019年度に実施した。

参加者として、2018年度は大学生3名、日本語学校学生6名を選考したのに対し、2019年度は大学生7名と日本語学校教員1名、日本語学校学生1名（ただし日本語学校学生1名の来日は実現していない。）を選考した。

2019年度は参加者の大半を大学生が占めており、これについては選考委員の間でも意見が割れた経緯がある。専門学校での体験授業や日常会話に支障がない日本語レベルを選考基準とした場合は大学生が有利であったが、留学の可能性という面では、日本語学校で留学を視野に入れて学んでいる学生の方が実現の可能性が高いとも考えられたためである。しかしながら、大学の日本語学科に在籍し卒業を控えている学生たちは、自身の就職を差し迫った問題として捉え選択肢の1つとして広島留学を視野に入れていたため事業の趣旨に合致しており、参加者の大半を大学生が占めたとしても広島留学の魅力を発信してもらう上では問題がないとの結論に至り、前述のような選考結果となった。

「プチ留学体験」参加者は2018年の9名、2019年の8名いずれも意欲が高く、広島滞在中は各プログラムをこなす中で、ベトナム語によるタイムリーなSNSでの情報発信、日本語による日報の作成等、求められた役割を十分に果たしていた。このことから、当連盟では参加者全員について適した人財を選考することができたとの見解で一致している。また、各年度とも「プチ留学体験」の最終プログラムとして設定してあったグループでの成果発表プレゼンテーション（日本語による）は、参加者の生の声を通して事業に関わった当連盟の関係者が「プチ留学体験」事業の意義を感じられた点においても非常に有意義であった。

2019年度には「プチ留学体験」事業の一環として、ホーチミン市で「プチ留学体験成果発表

会」を開催した。「2018 年度プチ留学体験成果発表会」、「2019 年度プチ留学体験成果発表会」いずれも約 130 名が来場し、発表者の「生の声」で広島県や広島の専門学校の魅力を発信してもらえたことは、広報活動として最大の効果を生んだと思える。

### 3 大学生の現状と日本語能力について

ホーチミン市近郊にある複数の大学の日本語学科では 3 年次のカリキュラムにインターンシップが組み込まれていることがわかった。ホーチミン市にある日系企業での 6 か月間のプログラムと、日本国内の提携先企業における 3 か月間のプログラムとが用意されており、学生の希望と専門に応じて配属先が決められるという。

特にベトナム国内でのプログラムではそのまま採用に至るケースもあり、日本語を活かして就職する大きなチャンスとなっている。そうした現状がある中、広島の専門学校に留学するという選択をしてもらうには、いかにその魅力を増し、そして伝えるかが今後の課題となるであろう。広島留学を通してベトナム人の若者が明るい未来を描けることが肝要であり、そのためには、専門性とビジネス場面でも通用する日本語能力を身につけた留学生在が卒業後に広島で就職できるチャンスを広げることが欠かせない。

同時に、費用面の負担を軽減することも大きな課題であるといえる。「2019 年度プチ留学体験成果発表会」アンケート回答にも見られるように「留学する上での心配」は当然のことながら費用にある。発表会来場者は大学生が圧倒的多数であり、その来場者の 97%が留学に何らかの興味を持ち、33%が留学を検討していることから、ベトナムの大学卒業者が広島県内の専門学校に留学するケースや、専門学校で就労資格となる資格の取得を目指す留學生に対して、奨学金等の費用補助制度を行政に提案していく必要性も感じられた。

また、日本語能力養成の面でも課題が見えた。2019 年度の「プチ留学体験」には、ホーチミン市近郊の各大学から 18 名、日本語学校から 11 名の応募があった。このうち大学生の多くは 3 年次に在籍しており、JLPT 日本語能力試験 N 3 に合格していた。JLPT N 3 レベルは 180 点中 95 点以上の得点で合格となるが、合格していた応募者には 130 点～150 点の高得点で合格していた学生も少なくなかった。実際、N 3 に高得点で合格していた応募者はいずれも日本語での会話能力も高く、ベトナム国内でも総合的にバランスのとれた日本語能力が養成されていることがわかった。このことを通して、既に県内に留学している外国人留學生の日本語能力を総合的かつ効率的に向上させることも、広島県を留学先として魅力的な地とするための重要な要素であると認識された。

### 4 おわりに

今回の事業の成果と課題を生かし、今後も（公社）広島県専修学校各種学校連盟加盟の専門学校間で情報を共有しながら、広島県の留學生支援機関や厚生労働省新卒応援ハローワーク等と連携する中で、各学校における体制を整え、広島県が魅力ある留学先となるよう継続的に取り組んでいきたい。

また、今回の委託事業では、文部科学省の公募要項で、「ターゲット国」「ターゲット分野」の設定が条件となっていたため、ターゲット国を「ベトナム」、ターゲット分野を「工業、福祉、家政分野の 3 分野」に設定したものであるが、事業の成果と課題を当連盟の加盟校全体で共有

することで、さらに多くの専門分野において留学生が専門知識を身につけられる状況を生み出し、広島県内の企業に就職する留学生を増やしていきたいと考えている。

この3年間、他県のモデルとなるよう取り組んできたが、行った取り組みをどう活かしていくかという今後の課題をもって総括とする。



2019 年度文部科学省委託事業  
広島県へのベトナム人留学生倍増事業 実施報告書

発 行 令和2年2月

発 行 人 公益社団法人 広島県専修学校各種学校連盟

〒730-0012 広島市中区上八丁堀 8-23 林業ビル5階

TEL 082-227-8210 FAX 082-227-8479

<http://www.hirosenkaku.or.jp>

E-mail : [hirosen@hirosenkaku.or.jp](mailto:hirosen@hirosenkaku.or.jp)

発行責任者 会 長 古 澤 宰 治